



## 古川柔道少年団

70年余の歴史を持つ  
伝統あるスポーツ少年団。

古川柔道少年団の歴史は古く、戦後間もない昭和24年、古川警察署道場という形で警察官と町民が円光寺境内などで合同練習を始めたのが前身との記録があります。そのうち昭和31年4月に少年団として登録。昭和56年に現在の練習場所でもある古川町農業者トレーニングセンター（トレセン）2階に稽古場を移しました。少年団登録からでも69年。飛騨地域における最古のスポーツ少年団の一つと言ってもいい少年団です。



オリンピック種目にも採用されており一般の方々にも馴染みのある柔道ですが、現在部員は小学3年生～中学2年生で合計7名。少子化によりひと昔ほどの部員数ではないものの、ある程度の人数で推移していたところに、人との接触を避ける風潮が強かったコロナ禍の影響で新入部員が激減。そこで部員が一段と減ってしまったそうです。堂前コーチは「柔道は、球技が苦手な子でも練習することで上達し、基礎体力を向上させることができるスポーツで



す。スポーツは苦手だけど体を動かしたいという子は、ぜひ柔道にチャレンジしてみたい」と未経験者でも始めやすい柔道の魅力について話してくれました。

練習は、コーチも部員もワイワイとした雰囲気。「もちろん『柔道』を教えるようにお子様をお預かりしている以上、技を教えるだけでなく、挨拶・礼儀・掃除というものも指導します。そして、勝ち負けにこだわらず、まずは体を動かして子ども自身が楽しむ事。昭和的な一言一答からあとは自分で考える！見て覚える！ではなく、何度も繰り返し指導することで確かな技・知識を身につけさせることに気をつけて指導しています。

週2日の練習の際には、前出2名のコーチ以外に、地域コーチ数名またOB・OGなども顔を出されるそうで、この辺りに歴史と卒業生たちの思入れが詰まった少年団であることが感じられます。

名称：古川柔道少年団

■団員数／11名

■主な練習場所／飛騨市古川トレーニングセンター（トレセン）

■練習日／火・水曜日 19:00～20:30

■主な戦績 小学校体重別県大会出場2名  
中体連団体県大会出場

新しく始める小学生、中学生、高校生、大人のいずれも地域問わず募集しています 連絡先 /080-6902-2413 川畑圭介

団体データ

(令和7年3月時点)

topic01

### JOC ジュニアオリンピックカップ 2025 スキーアルペン競技出場選手の激励会が開かれました



下出教育長から激励金の交付を受けた岡田さん（左）と中田さん（右）

3月21日（金）飛騨市役所教育長室にて、飛騨市出身、飛騨高山高等学校（当時1年生）の岡田康汰さん、神岡中学校（当時1年生）の中田翔太さんが「JOCジュニアオリンピックカップ2025全日本ジュニアスキー選手権大会」の岐阜県代表に選ばれ、下出教育長から激励を受けました。

両選手は選考大会である2月に高山市の飛騨ほおのき平スキー場で開かれた「東海北陸中学校・ユーススキー選手権大会」で県内上位の成績を収め、岐阜県代表の座を射止めました。

岡田さんは「積み重ねた練習とおりの力を出して優勝したい」、中田さんは「一番良かった大会の滑りを思い出して優勝を目指したい」と抱負を語りました。

下出教育長が両選手に激励金を手渡し、大会に向けエールを送りました。

大会は3月22～26日に長野県上田市の菅平高原パインビークススキー場で開催され、健闘されました。



JOCジュニアオリンピックカップ表彰の様子



中田さん



岡田さん